

吉川市次世代育成支援対策地域行動計画（後期）

平成26年度個別事業措置状況

（平成22年度～平成26年度）

【分類】吉川市次世代育成支援対策地域行動計画施策体系による

1. 子育てを支援することができる地域づくり			
(1) 地域における子育て支援に関わる事業	P 1	～	P 5
2. 子どもの健やかな誕生とげんきな成長を支えるまちづくり			
(1) 母性並びに乳児及び幼児等の健康の確保及び増進に関わる事業	P 6	～	P 9
(2) 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備に関わる事業	P 9	～	P13
(3) 保護を必要とする子どもへの対応などきめ細かな取り組みの推進に関わる事業	P14	～	P15
3. 子どもを安心して育てることができるまちづくり			
(1) 子育てを支援する生活環境の整備に関わる事業	P16	～	P17
(2) 職業生活と家庭生活との両立の支援に関わる事業	P17	～	P18
(3) 子ども等の安全の確保に関わる事業	P18	～	P19

1. 子育てを支援することができる地域づくり

(1) 地域における子育ての支援

① 地域における子育て支援サービスの充実

P1

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
1	ファミリー・サポート・センター事業 緊急サポート事業	303111 303115	保護者の就労や外出等により子どもをみるできないときに保護者の代わりに、小学校6年生までの児童を対象に、子育ての援助をする子育て支援ボランティア活動を行う。子どもを預かってもらいたい利用会員と子育てを手伝ってくれる協力が会員が相互援助活動を行う。	利用会員・協力が会員・両方会員は、説明会を受け会員登録。協力が会員は登録後、講習会を受講してから活動する。草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町における相互利用開始(協力が会員のみ) 夜間や緊急時には、対応可能な緊急サポートセンター埼玉でサポートを調整。	・相互援助活動利用者 3,162人 ・利用会員445人、協力が会員101人、両方会員82人 ・緊急サポートセンター埼玉利用者 7人 ・利用会員68人、協力が会員23人、両方会員0人	子育て支援課 子育て支援係
2	学童保育室事業	303106	小学校1～3年生児童及び4年生～6年生で障がいのある児童で、帰宅後に保護者の就労等により保育に欠ける場合、保護者に代わり保育を行うことにより、学童の健全な育成を図ることを目的とする。	市内8小学校(16クラブ)に設置。 ・学校開校日の平日 放課後～18:30(延長19:00) ・学校休校日の平日 8:00～18:30(延長19:00) ・土曜日は、2か所の学童保育室で集合保育を実施。 土曜日 8:00～17:00 ・夏・冬休み期間中 平日 7:30～18:30(延長19:00) 土曜日 7:30～17:00	・年間延べ利用者数 関学童1,061人、北谷学童496人、吉川学童901人、栄学童1,283人、中曽根学童817人、旭学童279人、三輪野江学童320人、美南学童863人 合計6,020人	保育幼稚園課 保育係
3	短期入所生活援助事業 (ショートステイ)	303113	保護者が病気、事故及び災害等により、児童の養育が困難な状況に遭遇した場合などに、委託契約乳児院において、当該児童を短期間(7日程度)入所させることにより、児童の養育保護を行う。	県内乳児院施設2か所とショートステイに係る委託契約を締結し、対処児童の受け入れ制度を整備する。	・年間利用延べ日数 0人	子育て支援課 子育て支援係
4	病児・病後児保育事業	303211	病児・病後児で、保護者の就労その他の理由により家庭での保育に支障がある場合、医療施設において保育を行うことにより、保護者の負担軽減を図る。	市内医療施設内に保育スペースを確保、保育士及び看護師の配置の下、病児・病後児の保育を行う。 ※対象児童は概ね10歳未満児。	・利用者登録申請数 829件 ・年間延べ利用件数 368件	保育幼稚園課 保育係
5	一時的保育・特定保育事業	303202	一時的に保育が必要な児童を保育することにより、児童の健全な育成を図るとともに、保護者に安心して勤務や出産、気分転換等をしてもらう。	第一保育所、第二保育所及びこびりスクールよしかわステーションにおいて、次の種別により実施。 ①非定型的保育(週3日以内の就労等により継続的に保育を行う) ②緊急保育(保護者の疾病、災害、出産等により緊急一時的に保育を行う) ③リフレッシュ保育(育児疲れ等により月1回程度保育を行う) 定員/1日当たり1保育所10人程度	・年間延べ児童数 非定型保育2,441人、緊急保育134人、リフレッシュ保育55人 合計2,630人	保育幼稚園課 保育係
6	子育て支援センター事業	303110	地域における子育てを支援するため、育児相談、子育てサークルの育成、子育て講座等を実施する。	①育児相談(電話、面接)、②子育てサークルの支援(サークル育成、情報の提供)、③子育て講座の開催(年齢別、出張) 子育て支援センターを美南小学校内とショッピングセンター(コッコロ)内に開設	・相談(電話・面談) 28件 ・子育てサークル数 25サークル ・子育て講座50回開催 1,506人参加 ・子育て支援センター延べ利用者数 美南小学校内 13,279人、コッコロ内 4,429人	子育て支援課 子育て支援係
7	家庭児童相談事業	303101	家庭における適正な児童養育、その他家庭児童福祉の向上を目的とする。	相談日(年末年始、祝祭日を除く) ○おあしす 第1、3、5木曜日 13:30～16:00 ○児童館 火曜日 9:30～11:30(年末年始、祝祭日を除く) ○子育て支援課窓口 上記以外の火曜日、木曜日、金曜日 8:30～16:45	・不登校、発達障害、家庭不和、虐待などの相談に対応 ・実取扱人員 206人	子育て支援課 給付・相談係
8	児童手当支給事業	303104	児童を養育している者に児童手当を支給することにより、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的とする。	児童手当法に基づき、中学校修了までの児童を養育している保護者に対して支給。(所得制限あり) 3歳未満 月額15,000円 3歳以上小学校修了前 月額10,000円 (第3子以降は15,000円) 中学生 月額10,000円 所得制限限度額以上の場合は、特例給付として月額5,000円	・原則として平成26年6月、10月、平成27年2月の年3回支給 ・支払総額 1,332,530,000円 ・受給者数 6,371人	子育て支援課 給付・相談係

①地域における子育て支援サービスの充実

P2

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
9	子ども手当支給事業		次代の社会を担う子どもの育ちを支援するため、平成22・23年度において、中学校修了前までの子どもに子ども手当を支給する。	平成22・23年度における子ども手当の支給に関する法律等に基づき、中学校修了までの児童を養育している保護者に対し、子ども一人につき、月額13,000円の子ども手当を支給する(所得制限なし)。平成23年10月からは、年齢等により金額変更あり。	・平成26年度は、児童手当として支給。	子育て支援課 給付・相談係
10	パパ・ママ応援ショップ事業 【埼玉県事業】		地域、企業、行政が一体となって子育て家庭を応援しようという気運を醸成するとともに、子育て家庭が「地域社会に支えられている」「子どもを持って良かった」と実感できる社会づくりを目的とする。	中学校修了までの子どもを持つ家庭及び出産予定の方のいる家庭を対象とし、県内の店舗・施設・企業等が割引やポイント・スタンプ等の優待などの特典やサービスの提供により支援する事業。 (※市では、優待カードの配布、協賛店の登録受け付けや制度の周知などを行う。)	・子育て支援課、各市民サービスセンターや保健センターなどでも対象者に随時配布 ・市内登録協力店舗数 122店	子育て支援課 給付・相談係
11	居宅介護 (介護・訓練等給付事業)	301411	障がいにより困難な日常生活を、ホームヘルパーにサポートしてもらうことで在宅生活を維持・継続する。	自宅で、入浴、排せつ又は食事の介護等を行います。	障害児 ・支給決定 9人 150h/月	社会福祉課 自立支援係
12	短期入所 (介護・訓練等給付事業)	301411	保護者が社会的理由等により、障がい児の養育等が困難な場合に、入所施設にて当該児童の養育を行う。	対象児童を施設入所にて7日間を目途に養育する。	障害児 ・支給決定 12人 98日/月	社会福祉課 自立支援係
13	行動援護事業 (介護・訓練等給付事業)	301411	知的障がい、精神障がい、発達障がいにより行動上著しい困難を有するものに対し、危険を回避するため援護を行うことを目的とする。	自傷、異食、徘徊などの危険を回避するための援護の一部(移動を含む)を行う。	障害児 ・登録者数 14人 375h	社会福祉課 自立支援係
14	障害児(者)一時介護等利用料助成事業	301408	障がい者(児)を常時介護している保護者や家族が、疾病、出産、事故、冠婚葬祭、旅行、介護疲れ等により一時的に民間の団体等が運営する介護サービス等利用する際に係る費用に対し助成することにより、障がい者及びその家族の経済的、精神的負担の軽減を図ることを目的とする。	次の額を限度額として介護にかかる利用料の9割(生活保護世帯は10割)を助成する。 ・1日あたり助成限度額5,000円 ・1年間の助成限度額50,000円	・登録者数 58人(内児18人) ・利用者数 22人(内児13人) ・助成額 401,830円(内140,350円)	社会福祉課 自立支援係
15	障がい者相談支援事業	301401	障がい児やその保護者や家族などからの相談に応じ、必要な情報の提供等便宜を供与することや、権利擁護のために必要な援助を行うことにより、障がい児等が地域において自立に向けた日常生活を送ることを目的とする。	福祉サービスの利用援助、各種支援施策に関する助言、指導、権利擁護のための必要な援助、専門機関の紹介など。	相談支援センターすずらんでの相談件数2,283件	社会福祉課 自立支援係
16	日中一時支援事業	301409	障がい児の日中における活動の場を確保し、障がい児等の保護者や家族の介護負担及び経済的負担の軽減を図る。	市が委託した指定事業者が在宅の障がい児(者)を日中預かる。	・登録者数 38人(内児4人) ・延べ利用者数 185人(内児3人) ・延べ利用回数 631回(内児1人)	社会福祉課 自立支援係
17	障害児福祉手当支給事業	301303	常時介護を必要とする在宅の重度障がい児に対し、経済的、精神的負担を軽減し、福祉の増進を図ることを目的として手当を支給する。	月額14,480円。(2月、5月、8月、11月の年4回支給) (※所得要件有り)	・支給対象者数 38人 ・支給額 5,842,820円	社会福祉課 障がい福祉係
18	在宅重度心身障害者手当支給事業	301302	在宅の重度心身障がい児(者)に対し、経済的、精神的負担の軽減を図ることを目的として手当を支給する。	月額5,000円を支給。(毎年3月と9月に半年分まとめて口座振込。) (※所得要件有り)	・支給対象者数 656人 ・支給額 38,225,000円	社会福祉課 障がい福祉係
19	特別児童扶養手当支給事業 【埼玉県事業】	301303	精神又は身体に一定の障がいがある20才未満の児童を養育されている方に対し、手当を支給し、扶養者の経済的、精神的負担軽減を図る。	精神又は身体に一定の障害がある20歳未満の子どもを育てている方へ手当を支給する。公的年金や高所得(※所得制限あり)の場合を除く。 ・重度:51,100円/月・中度:34,030円/月	・受給者数 105人(H27.3) ・対象児童数 116人(うち支給停止11人)	社会福祉課 障がい福祉係
20	民生委員・児童委員、主任児童委員活動推進事業	301101	民生委員・児童委員の活動支援を通じて地域福祉と児童福祉の推進を図る。	民生委員・児童委員並びに主任児童委員への情報提供や研修、会議への支援を行う。	・毎月1回定例会を開催し、情報提供・情報交換を行うとともに、定期的に勉強会(研修)を行った。	社会福祉課 地域福祉係
※	【未実施】 子育て短期支援事業 (トワイライトステイ)		保護者が就労等により帰宅が夜間になる場合や休日の勤務の場合に乳児院や児童養護施設等において、一時的に児童を預かる事業です。	当面、実施する予定はありません。	未実施	子育て支援課 子育て支援係

②保育サービスの充実

P3

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
21	通常保育事業	303201 303206 303207	保育に欠ける児童を保育し、健全な育成を図るとともに、保護者が安心して就労できる機会を提供する。	保護者の代わりに児童を保育するため、市立保育所を運営管理するとともに、民間保育所へ運営費を支弁する。 (保育時間/月曜から金曜日まで:8:30~16:30、土曜日:8:30~12:00)	・月入所年間延べ人数 第一1,150人、第二933人、青葉1,378人、吉川団地1,432人、育暎1,275人、吉川つばさ874人、コビーブリ1,246人、コピーステーション1,246人、かほ820人 合計10,354人	保育幼稚園課 保育係
22	時間外保育・延長保育事業	303203 303208	時間外保育を希望する保護者の児童を保育し、健全な育成を図るとともに、保護者に安心して就労できる機会を提供する。	時間外保育:月曜から金曜日 7:00~8:30、16:30~18:00 土曜日 7:00~8:30、12:00~18:00 延長保育: 月曜から金曜日 18:00~19:00 18:00~20:00 (コピーステーションのみ) 土曜日 18:00~19:00	・年間実施延べ人数 第一2,168人、第二1,581人、青葉4,922人、吉川団地3,217人、育暎2,692人、吉川つばさ1,109人、コビーブリ1,604人、コピーステーション1,682人、かほ3,761人 合計22,736人	保育幼稚園課 保育係
23	開放保育事業	303205	核家族化等、近年の社会情勢により孤立化が心配される保護者や児童に対し、集団活動の体験や保護者同士の仲間づくりにより、子育て世帯の不安解消を図る。	第一・第二保育所において、月2回程度、1回当たり10組程度を定員として実施。七夕会などのイベントや保育所入所児童との集団遊び、育児相談などを行う。	・年間参加延べ組数 第一99組、第二129組 合計228組	保育幼稚園課 保育係
24	家庭保育室事業	303209	保護者の就労等により、保育することができない乳幼児の保育を委託者に委託することにより、保護者が安心して就労等に専念できることを図るとともに、乳幼児が心身ともに健やかに育成されることを目的とする。	現在、4園の家庭保育室にて、3歳未満児の乳幼児を原則一日8時間以上の保育を実施する。	・月委託年間実施延べ人数 0歳94人、1歳183人、2歳183人 合計460人	保育幼稚園課 保育係
25	障がい児保育事業	303204 303208	対象児童を保育することにより、児童の育成・社会性を促進するとともに、その保護者が安心して就労等ができる機会を提供する。	障がいの状況により保育士を加配するなど障がい児受入体制を整え、保育を行う。1保育所当たり3人を限度として実施。	・受入児童数 第一3人、第二3人、吉川団地2人、育暎1人、コビーブリ1人、コピーステーション1人、かほ1人 合計12人	保育幼稚園課 保育係
26	吉川市送迎保育ステーション事業	303212	市内の全認可保育所へバスで送迎保育を行うことで、これまで交通手段や送迎時間の制約で希望できなかった保育所への希望が可能となり、保護者の多様なニーズに応えることができる。また、これまで以上に多くの入所を成立させることができ、待機児童の解消につながる。	吉川駅前の認可保育所を拠点として朝・夕に送迎バスで市内全認可保育所を回る。また、送迎の前後に拠点保育所で一時保育を行う。	・登録人数 59人 ・年間延べ利用人数 3,333人	保育幼稚園課 保育係
27	手話通訳者育成・派遣事業	301415	聴覚、言語機能、音声機能その他の障がいのために、意思疎通を図ることに支障がある人とその他の人の意思疎通の円滑化を図ることを目的とする。	手話通訳者養成研修会を実施し、通訳者となる人材を育成するとともに、手話通訳や要約筆記者の派遣を行う。	・手話通訳者養成講習会回数・受講者数 22回・21人 ・手話通訳者派遣 80件 ・要約筆記者派遣 1件	社会福祉課 自立支援係
※	【未実施】 夜間保育事業		午前11時から午後10時までの11時間の開所を基本とする認可保育事業です。	既存の通常保育事業の認可以外に、施設整備を行い夜間保育所の認可を取得しなければいけない事業であることから、今後も実施は予定していません。	未実施	保育幼稚園課 保育係
※	【未実施】 休日保育事業		日曜日、祝日の保護者の勤務等による保育ニーズへの対応を図る事業です。	当面、実施する予定はありません。	未実施	保育幼稚園課 保育係

③子育て支援のネットワークづくり

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
28	子育てサークル支援事業	303112	各子育てサークルを子育て支援センターへ登録することにより、サークルの把握を行い、子育てサークル等への参加を希望する方へ紹介を行い、新たなメンバーの加入促進を図るとともに、サークル活動支援を行う。	・サークル登録 ・公共施設の無償利用	・子育てサークル登録数 25サークル ・子育てネットワーク事業開催数・参加者数 50回・1,506人	子育て支援課 子育て支援係
29	母親クラブ支援事業	303304	子育て支援の場の提供を図りつつ自主的な母親クラブを支援し、乳幼児と母親同士の仲間づくりを育成すること目的とする。	各クラブの活動支援や合同事業を協力などを進め、さらに児童館主催事業の参加を進める。	・クラブ登録数 2クラブ ・会員登録数 76人 ・合同事業実施回数・参加者数 17回・680人	子育て支援課 児童館 ワンダーランド
30	子育てグループ事業	305205	少子化、核家族化に伴う育児イメージ等の減少に伴い、子育てをする上で常に悩みを抱えやすい状況がうかがえる。そこで、同じ月齢の子どもを持つ親の情報交換、交流の場となる機会をつくり、親の育児不安の緩和し、楽しく育児できることにつなげて、母子の健全育成を図る。	市の母親学級に参加した各グループを中心に産後2か月頃から、月1回程度集まりを行い、1歳頃を目途に自主グループとして活動できるよう働きかける。主な内容は参加者同士の交流であり、保健師は相談対応・自主グループ継続への働きかけを行う。	・開催数 66回 ・参加者延べ組数 624組	健康増進課 健康増進係

③子育て支援のネットワークづくり

P4

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
31	乳幼児家庭教育学級(赤ちゃんサロン)	703304	3か月から1歳までの子どもを持つ母親を対象に、情報交換の場を提供し、友達づくりや育児不安の解消を図る。	子育て支援サークルとの共催による、わらべ唄・手遊び・赤ちゃん体操の他、専門講師による育児指導などを行う。	・開催回数 10回 ・参加人数 141組	生涯学習課 中央公民館
32	幼児家庭教育学級(子育てサロン)	703304	未就園児の子どもを持つ母親を対象に、情報交換の場を提供し、友達づくりや育児不安の解消を図る。	子育て支援サークルとの共催による、わらべ唄・手遊び・テーマに沿ったグルーブトークなどを行う。	・開催回数 11回 ・参加人数 151組	生涯学習課 中央公民館
33	情報提供事業		子育て支援に関わる情報を市ホームページに掲載するなど、誰もが気軽に情報を収集ができるようなシステムの構築を目的とする。	市公式ホームページ上による子育て支援関連施設情報、医療費・手当に関する制度情報及び子育てサークルや子育て支援サークルに関する情報などの提供を行う。	・市広報紙やホームページへの各種子育て支援に関する制度や事業情報の掲載 ・チラシやパンフレット等の配布 ・子育て専用応援サイト「よしよねつと」「ママフレ」の充実 ・吉川市年齢別子育て支援ガイドの作成	子育て支援課 子育て支援係

④子どもの健全育成

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
34	青少年相談員活動費補助事業	303109	子どもたちへの指導・助言ができる青少年相談員活動を通して、児童の健やかな成長を図ることを目的とする。	子どもたちの健全育成を図るため若い世代の相談員が、サマーキャンプなどの人気イベントを実施している。青少年相談員協議会に対し、運営費の一部を補助する。	・事業開催回数 12回(毎月) ・補助金額 146,000円	子育て支援課 給付・相談係
35	健全育成活動事業	702504	毎年、青少年健全育成大会を開催し、市民へ青少年を地域で見守り育てる意識を向上させる。また、青少年の健全育成の基本は家庭であることの啓発活動を行う。	青少年健全育成大会では小中学生による作文・標語の発表や中高生による社会体験発表等を実施し、子どもたちの気持ちや考えを理解する契機とする。また、年間を通じて「家庭の日」啓発のリーフレット配布を行う。	・青少年健全育成大会参加者 262人 ・青少年育成推進員活動 8回	学校教育課 少年センター
36	教育相談事業	702501	青少年が抱える様々な悩みに対し、自立した生活が送れるよう支援する。	相談員が青少年に関する相談に関係機関と連携しながら対応する。 平日相談受付: 9時～17時(電話、来所、訪問) 休日相談受付: 土、日時間要相談(要事前予約)	・面接相談 206人 ・電話相談 30人 ・訪問相談 1人	学校教育課 少年センター
37	小学生ワンダークラブ育成事業	303302	市内小学生を対象に集団活動を通じた体験学習などの活動を行い、子どもたちの健全育成を促すことを目的としている。	低学年クラブ: 第1・3土曜日の10:00～12:00 高学年クラブ: 第2・4土曜日の10:00～12:00	・低学年(小1～3年)クラブ開催回数・参加総数 18回(合同含む)・828人 ・高学年クラブ開催回数・参加総数 16回・208人	子育て支援課 児童館 ワンダーランド
38	児童館特別事業	303302	夏休みやゴールデンウィークの学校休業日にイベントを行うことにより、学校や学年などの児童同士の交流の場を提供する。	ゴールデンウィークや夏休みなどを中心にこいのぼりづくり・ワンダーフェスティバルなどを行う。	・開催回数 40回 ・参加総数 785人	子育て支援課 児童館 ワンダーランド
39	児童館月例定期事業	303302	同じルールのもとで行うことにより、ルールを守ることの大切さを教えることで児童の健全育成を図ることを目的とする。また、天体への興味関心を持たせる機会を提供するための観察活動を行う。	月に1回祝日に異年齢交流などを目的とした大会を行うとともに、毎月天体観望会(悪天中止)を開催している。	・マンカラ大会開催数・参加総数 11回・139人 ・市民天体観望会開催数・参加総数 13回・258人	子育て支援課 児童館 ワンダーランド
40	児童館週間定期行事	303302	イベントを開催することにより自主性を養う。また、土・日曜日にを行うことで子どもたちの居場所を確保する。	プラネタリウム番組投影、アニメ上映、工作、スポーツ、紙芝居、未就学児対象イベントなどを行う。	・週間定期事業数 8事業 ・実施回数 589回 ・参加総数 8,758人	子育て支援課 児童館 ワンダーランド
41	ブックスタート	703110	保護者と赤ちゃんが、絵本と一緒に楽しみ触れ合う時間を持つことができ、抱っこや安心感により心に落ち着きのある子どもに育つ。	保健センターの実施する7か月児健康相談時に、赤ちゃん絵本を紹介し、1冊プレゼントする。	・開催回数 24回 ・参加者数 604組	生涯学習課 生涯学習係
42	おはなし会	703110	子どもたちが本とふれあう事で、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かにする。	図書館お話室において、定期的におはなし会を開催。絵本・紙芝居の読み聞かせのほか、わらべ唄、手遊び、折り紙、工作などを行う。	・開催回数 24回 ・参加者数 324組	生涯学習課 生涯学習係

④子どもの健全育成

P5

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
43	魚つかみ取り大会 【吉川市コミュニティ協議会主催】	401104	親子や友達との交流を深めるほか、生き物に直接触れることにより、命の大切さを知り、子どもの健やかな心身を育む。	人工池(吉川市沼辺公園じゃぶじゃぶ池)に鯉や金魚を放流し、子どもたちが自らの手で捕まえる。	・参加者数 子ども300人【来場者:1000人(大人含む)】	市民参加推進課 市民参画係
44	平和バスツアー事業	401104	平和や命の尊さについて考える機会を提供し、平和への願いを次世代へと繋いでいく。	小学校3年生以上を対象に募集したツアーで、戦争や平和に関連する資料館等を見学する。 参加者が小学生から高齢の方までと幅広い年齢の方の参加があることから、世代間での活発な交流が期待できる。	・見学場所 埼玉県平和資料館、弓削多醤油(株)醤油王国 ・参加者数 14人	市民参加推進課 市民参画係
45	赤ちゃんおはなし会	703110	ブックスタートから継続して、子どもたちが保護者とともに本とふれあうことで、感性を磨き、想像力を豊かにする。	図書館おはなし室において、定期的にお赤ちゃんおはなし会を開催。赤ちゃん絵本の読み聞かせのほか、わらべ唄、手遊び等を行う。	・開催回数12回 ・参加者数278名	生涯学習課 生涯学習係
46	視聴覚ライブラリーおはなし会	703110	子どもたちが本とふれあう事で、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かにする。	視聴覚ライブラリー多目的室において、定期的におはなし会を開催。絵本・紙芝居の読み聞かせのほか、わらべ唄、手遊び、折り紙、工作等を行う。	・開催回数12回 ・参加者数457名	生涯学習課 生涯学習係

2. 子どもの健やかな誕生とげんきな成長を支えるまちづくり

(1) 母性並びに乳児及び幼児等の健康の確保及び増進

① 子どもや母親の健康の確保

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
1	子ども医療費支給事業	303102	乳幼児にかかる医療費の一部を支給することにより、保護者の経済的負担を軽減し、乳幼児の保健の向上と福祉の増進を図ることを目的とする。	入・通院ともに中学校を終了する年の3月31日までに受診した医療費のうち、保険診療に基づく自己負担金を助成支給。	・支給延べ件数 150,783件 ・支給額 268,689,454円	子育て支援課 給付・相談係
2	助産支援事業		市内に居住する妊産婦が健康上、必要があるにも関わらず、経済的理由により入院助産を受けることができない場合において、その妊産婦を助産施設に入所させ助産を受けさせることにより母子福祉の向上を図る。	市内に居住する妊産婦が健康上、必要があるにも関わらず、経済的理由により入院助産を受けることができない場合において、その妊産婦を公費負担で助産施設に入所させ助産を受けさせる。	・利用件数 1件	子育て支援課 給付・相談係
3	重度心身障害者医療費助成事業	301301	重度心身障害がい児(者)に対し、各種健康保険に基づく医療費給付に係る一部負担を支給することにより、経済的負担の軽減を図ることを目的とする。	病院等で診療した場合、各種健康保険制度による医療費の一部負担額(附加給付、入院時の食事療養費及び他法からの支給分を除く)を助成。	・受給者数 1,358人 ・支給延べ件数 31,025件	社会福祉課 障がい福祉係
4	母子健康手帳交付事業	305205	妊娠・出産に関する記録や児の発育・発達、予防接種等の記録を行うことにより、母子の健康状態を把握し、自らの健康管理を容易にする。	妊娠届出書の提出により母子健康手帳の交付を行う。	・母子健康手帳発行数 654人	健康増進課 健康増進係
5	母親(両親)学級事業	305205	妊娠、出産、育児に関する知識を得て、自らの健康管理を行い健康な児を出産していただく。	保健師、栄養士、助産師及び歯科医師による妊娠、出産、育児に関する講義と実技、グループワークによる母親同士の仲間づくりを図る。	・参加者実人数 120人(妊婦109人・夫など11人)	健康増進課 健康増進係
6	妊婦一般健康診査事業	305205	医療機関において妊婦健診を受けることで、妊娠中の異常を早期に発見し、妊婦及び胎児の健康管理を行う。	母子健康手帳交付時に、妊婦健康診査受診票(5回)及び妊婦健康診査助成券(9回)、HIV検査、超音波検査、子宮頸がん検診受診票を発行し、健診等費用を公費で助成する。 平成23年度から、HTLV-1とクラミジア検査が追加。	・一般健康診査 1回目633人、2回目622人、3回目590人、4回目625人、5回目600人 ・助成券延べ人数 4,010人 ・HBS抗原検査632人、HCV抗体検査632人、HIV抗体検査632人、超音波検査2,143人、子宮がん検診603人、GBS検査518人、HTLV-1抗体検査575人、クラミジア検査581人	健康増進課 健康増進係
7	妊産婦相談事業	305205	妊娠高血圧症候群等のリスクが高い、もしくはその疾患がある妊産婦及び育児不安等の精神面のサポートが必要な妊産婦に対し、保健師または助産師、栄養士等が保健指導を行う事で、妊娠から産後までの健康を管理する。	家庭訪問や面接等により、妊産婦に必要な保健指導を行う。	・妊婦健康相談受理人数 109人 ・訪問延べ人数 1人 ・面接延べ人数 3人	健康増進課 健康増進係
8	不妊相談事業	305205	不妊により悩んでいる方の精神的・経済的負担の軽減、女性の健康を支援する。	電話や面接等による相談及び埼玉県不妊治療費助成制度に関する情報提供を行う。	・ホームページ・広報により、埼玉県が実施している事業の情報を提供した。	健康増進課 健康増進係
9	栄養指導事業	305205	適切な栄養指導を行い、妊婦および乳幼児の健康の保持増進を図る。	相談・乳幼児健診時における栄養士・保健師による栄養指導、離乳食指導。母親学級での栄養指導。	・4か月児 588人、7か月児 608人、1歳8か月児 639人、3歳4か月児 623人、母親学級 109人	健康増進課 健康増進係
10	新生児訪問事業	305205	生後1か月前後の新生児及び未熟児・低出生体重児とその母親等を対象に、助産師または保健師による家庭訪問を行うことにより、疾病の早期発見や育児不安の軽減を図る。	助産師又は保健師による訪問指導。	・訪問実児童数 182人	健康増進課 健康増進係
11	4か月児健康診査	305205	健康診査を行うことにより、発育発達の遅れ及び疾病等の早期発見に努める。また、育児に関する相談・指導を行うことにより児の健全育成を図る。	問診、身体計測、診察、個別健康相談、離乳食相談。(2回/月実施)	・受診者数 588人(100.2%)	健康増進課 健康増進係
12	7か月児健康相談	305205	健康相談を行うことにより、発育発達の遅れ及び疾病等の早期発見に努める。また、栄養や育児に関する相談・指導等を行うことにより児の健全育成を図る。	問診、身体計測、個別健康相談、個別離乳食相談(試食)。(2回/月実施)	・受診者数 608人(101.0%)	健康増進課 健康増進係

①子どもや母親の健康の確保

P7

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
13	1歳8か月児健康診査	305205	健康診査を行うことにより、発育発達遅れ及び疾病等の早期発見に努める。また、育児に関する相談・指導等を行うことにより児の健全育成を図る。	問診、身体計測、内科健診、歯科検診、歯磨き指導、保健指導、栄養相談。(1回/月、年12回)	・受診者数 639人(97.3%)	健康増進課 健康増進係
14	3歳4か月児健康診査	305205	健康診査を行うことにより、発育発達遅れ及び疾病等の早期発見に努める。また、育児に関する相談・指導等を行うことにより児の健全育成を図る。	尿検査、問診、身体計測、内科健診、歯科検診、歯磨き指導、保健指導、栄養相談(1回/月、年12回)	・受診者数 623人(91.6%)	健康増進課 健康増進係
15	オリオン教室	305205	ことばや行動面等の精神発達に遅れがある児及び育児環境に問題があり、発達の遅れをきたしている児とその保護者に対して相談指導を行うことにより、児の健全育成を図る。	自由遊び、課題遊び、心理判定員による発達評価(年6回)、保護者との相談・指導(1回/月、年12回)。	・利用延べ人数 135人	健康増進課 健康増進係
16	乳幼児相談	305205	発育及び発達遅れの疑いがあり、経過観察が乳幼児や、身体計測や健康相談を希望する乳幼児を対象に健康相談等を行い、児の健全育成を図る。	身体計測、保健指導、栄養指導、助産師による母乳相談(1回/月、年12回)。	・相談延べ人数 1,280人	健康増進課 健康増進係
17	発育・発達相談	305205	病氣や発育や運動発達、精神発達遅れなどにより、将来、障がいをもたらすおそれのある児に対し、相談・指導及び経過観察、適切な療育事業につなげることにより、児の健全育成を図る。	医師による診察、言語聴覚士による発達検査・言語指導、保健師による保健指導。(1回/月、年12回)	・相談延べ人数 175人	健康増進課 健康増進係
18	集団フッ素塗布	305205	生涯にわたる歯の健康づくりの基礎として、う歯に罹患しやすい時期に、歯科健診及びフッ素塗布を行うことにより、う歯を予防する。	歯科健診、フッ素塗布、歯科保健指導を年6回実施(1人に対しては概ね半年毎の塗布)。	・受診延べ人数 166人	健康増進課 健康増進係
19	予防接種	305201	予防接種を行うことにより、感染症による個人及び集団に対する疾病の発生や蔓延を予防する。	個別接種:ヒブ、小児用肺炎球菌、BCG、麻しん風しん、四種混合、三種混合、不活化ポリオ、二種混合、日本脳炎、子宮頸がん予防、水痘 平成26年10月から、水痘が定期接種となった。	・ヒブ2,505人、小児用肺炎球菌2,490人、BCG595人、麻しん風しん混合 I 期658人、II 期738人、四種混合2,435人、三種混合166人、不活化ポリオ640人、二種混合542人、日本脳炎 I 期1,959人、I 期不足815人、II 期333人、子宮頸がん予防8人、水痘1,377人	健康増進課 健康増進係
20	乳児むし歯予防指導 (にこにこ歯磨き教室)	305205	歯が萌出し始める時期(1歳前後)から、子どもの歯に関する教育を行うことにより、う歯予防及び歯科保健の向上を図る。	歯科医師による講義と歯磨きの仕方やむし歯予防の方法について実習する。	・利用延べ人数 121人	健康増進課 健康増進係
21	乳幼児リハビリテーション(赤ちゃん体操)	305205	乳幼児健康診査等で発見された神経並びに運動機能の発達に遅れの疑いがあり、経過観察が必要とされる児童への相談・指導を行い、運動発達を促すことを目的とする。	理学療法士における運動発達の指導と保健師による健康相談。(1回/月、年12回)	・利用延べ人数 69人	健康増進課 健康増進係

②食育の推進

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
22	親と子の食生活共同体験学習の充実事業	702131	小学生の親子を対象として、適切な食生活習慣を確立するため、講義や調理実習を通して食生活の学習の機会を充実させる。	学齢期に適切な食育に関する指導を充実させる必要があるため、親子を対象に食生活習慣を確立させるための栄養指導を含めた食育に関する指導を行う。	・小中学校全クラスで、給食時や授業において200回の指導を実施。	教育総務課 学校給食係
23	食生活推進員による地域活動事業	305203	食生活改善推進員が市民に対し健全な食生活や生活習慣について知識の普及や実践を行うことにより、市民の健康維持を図る。	市は、食生活改善推進員に対して健康の保持増進に係る人材の養成及び資質の向上を図る。食生活改善推進員は、市民に対して健康づくり活動を広める。	・地区活動回数 4回 ・離乳食指導介助回数 24回	健康増進課 健康増進係

②食育の推進

P8

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
24	母親(両親)学級事業 【再掲2-(1)-①】	305205	妊娠、出産、育児に関する知識を得て、自らの健康管理を行い健康な児を出産していただく。	保健師、栄養士、助産師及び歯科医師による妊娠、出産、育児に関する講義と実技、グループワークによる母親同士の仲間づくりを図る。	・参加者実人数 109人	健康増進課 健康増進係
25	栄養指導事業 【再掲2-(1)-①】	305205	適切な栄養指導を行い、妊婦および乳幼児の健康の保持増進を図る。	相談・乳幼児健診時における栄養士・保健師による栄養指導、離乳食指導。母親学級での栄養指導。	・4か月児 588人、7か月児 608人、1歳8か月児 639人、3歳4か月児 623人、母親学級 109人	健康増進課 健康増進係
26	4か月児健康診査 【再掲2-(1)-①】	305205	健康診査を行うことにより、発育発達の遅れ及び疾病等の早期発見に努める。また、育児に関する相談・指導等を行うことにより児の健全育成を図る。	問診、身体計測、診察、個別健康相談、離乳食相談。(2回/月実施)	・受診者数 588人(100.2%)	健康増進課 健康増進係
27	7か月児健康相談 【再掲2-(1)-①】	305205	健康相談を行うことにより、発育発達の遅れ及び疾病等の早期発見に努める。また、栄養や育児に関する相談・指導等を行うことにより児の健全育成を図る。	問診、身体計測、個別健康相談、個別離乳食相談(試食)。(2回/月実施)	・受診者数 608人(101.0%)	健康増進課 健康増進係
28	1歳8か月児健康診査 【再掲2-(1)-①】	305205	健康診査を行うことにより、発育発達の遅れ及び疾病等の早期発見に努める。また、育児に関する相談・指導等を行うことにより児の健全育成を図る。	問診、身体計測、内科健診、歯科検診、歯磨き指導、保健指導、栄養相談。(1回/月、年12回)	・受診者数 639人(97.3%)	健康増進課 健康増進係
29	3歳4か月児健康診査 【再掲2-(1)-①】	305205	身体発育の異常、疾患を早期に発見し、適切な指導を行う。また、育児に関する相談・指導を行い健全な児童の育成を図る。	尿検査、問診、身体計測、内科健診、歯科検診、歯磨き指導、保健指導、栄養相談(1回/月、年12回)	・受診者数 623人(91.6%)	健康増進課 健康増進係
30	乳幼児相談 【再掲2-(1)-①】	305205	発育及び発達の遅れの疑いがあり、経過観察が乳幼児や、身体計測や健康相談を希望する乳幼児を対象に健康相談等を行い、児の健全育成を図る。	身体計測、保健指導、栄養指導、助産師による母乳相談(1回/月、年12回)。	・相談延べ人数 1,280人	健康増進課 健康増進係

③思春期保健対策の充実

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
31	保健体育学習における性教育の充実	702301	人間の成長や男女のちがいを、生命のつながりについて学ぶ。	児童生徒の実態に応じた指導計画に基づき、保健学習等において養護教諭の協力を得ながら、効果的な性教育を実施する。	保健学習等において養護教諭の協力を得ながら性教育を行った。	学校教育課 学務保健係
32	学校保健担当者会の開催	702301	児童生徒の心身の保健の問題に対応し改善を図る。	児童生徒の心身の保健の問題について、学校保健担当者会を定期的に開催し、指示伝達や情報交換、研究協議により問題の改善を図る。	・開催回数 11回	学校教育課 学務保健係
33	教育年相談事業 【再掲1-(1)-④】	702401	青少年が抱える様々な悩みに対し、自立した生活が送れるよう支援する。	相談員が青少年に関する相談に関係機関と連携しながら対応する。 平日相談受付:9時~17時(電話、来所、訪問) 休日相談受付:土、日時間要相談(要事前予約)	・面接相談 206人 ・電話相談 30人 ・訪問相談 1人	学校教育課 少年センター

④小児医療の充実

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
34	小児時間外(初期救急)診療事業	305102	小児が月曜から金曜日の夜間において急病時に診療を受けることができるような体制を図る。	吉川市及び松伏町による(社)吉川松伏医師会への委託事業で、15歳以下の児童を対象とした小児時間外(初期救急)診療を実施する。	・実施日数 242日 ・受診者数 586人	健康増進課 庶務係

④小児医療の充実

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
35	小児時間外(二次救急)診療事業	305102	小児重症救急患者の休日・夜間診療体制を図る。	吉川市、草加市、越谷市、八潮市、三郷市、春日部市及び松伏町による共同事業で、小児重症救急患者の休日・夜間診療に対応する。	・実施日数 夜間365日、休日昼間72日 ・消防本部救急搬送人員数(小児) 258人	健康増進課 庶務係
36	医療機関情報の提供		各家庭が、かかりつけ医(ホームドクター)を持つことにより、特に小児初期医療の充実を図る。	市内医療機関の情報を市のホームページや保健カレンダー等に掲載。また、小児時間外(初期救急)診療体制についてのパンフレットを全戸に配布し、周知を図る。	・4月及び10月に小児時間外(初期救急)診療体制パンフレットを全戸配布。 ・毎月の広報及びホームページに市内医療機関の情報を掲載。	健康増進課 健康増進係

(2)子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備

①次代の親の育成

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
37	社会体験チャレンジ事業	702409	中学生が職場体験を通して勤労感、職業感を学び、進路を考える手がかりを見つける。	チャレンジ推進委員会を開催し、事業所や公共施設への受入れを依頼するし、中学生(2年生)が3日間の職場体験を行う。	・東中学校参加生徒数 164人 ・南中学校参加生徒数 259人 ・中央中学校参加生徒数 260人	学校教育課 少年センター
38	乳幼児とのふれあい体験学習の充実	702103	中学生が乳幼児とのふれあいを通じて、中学生の主体的な学習活動を支援する。	中学校の家庭科等の学習において、市内保育所等で乳幼児とふれあう体験的・実践的な学習を通して、家族や家庭に関する理解を深める。	・中学校の総合的な学習の時間や家庭科の学習において、市内保育所で乳幼児と触れ合う体験を行った。	学校教育課 学校支援担当
39	男女共同参画社会を実現するための広報・啓発の充実	401202	すべての社会で男女が共に参画できる意識づくりを進め、男女共同参画社会の実現を図る。	・男女共同参画情報紙の発行 ・男女共同参画パネル展の開催 ・生涯学習課(教育委員会)と連携したセミナーの開催 ・男女共同参画推進市民企画事業の共催	・2団体に男女共同参画推進市民企画事業を委託、女性のリーダー養成講座(アイズブレイク講座(30名)、コーチング講座(42名))、フランスとマラウイ共和国の男女共同参画講演会・交流会(47名参加)を開催した。 ・男女共同参画情報誌「笑がお」を発行し、公共施設や関係機関に配布した。 ・男女共同参画週間こバネル展を開催した。	市民参加推進課 男女共同参画・文化交流担当
40	子育て講座事業「なかよしタイム」		中・高生が、子どもを生み育てることの意義を理解し、子どもや家庭の大切さを理解する。	夏季休業中の中・高生を対象に、子育て支援センターで実施している子育て講座事業への参加を募集し、事業を通して乳幼児及び保護者との交流を行う。	・講座開催回数・参加者 18回・518人	子育て支援課 子育て支援センター

②子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境等の整備

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
41	私立幼稚園就園奨励費補助事業	701105	私立幼稚園設置者及び保護者に対し、補助金を交付することにより、幼児教育期に係る保護者の経済的な負担を軽減し、等しく幼児教育を受けることができる。	市内の私立幼稚園設置者及び私立幼稚園に通園している園児の保護者を対象として、補助金を交付します。	・私立幼稚園在籍園児数 1,503人 ・総額 172,726,200円	保育幼稚園課 子ども・子育て支援 新制度係
42	幼稚園類似施設就園奨励費補助事業	701107	幼稚園類似施設設置者及び保護者に対し、補助金を交付することにより、幼児教育期に係る保護者の経済的な負担を軽減し、等しく幼児教育を受けることができる。	市内の幼稚園類似施設設置者及び保護者を対象として、補助金を交付します。	・幼稚園類似施設在籍園児数 19人 ・総額 232,400円	保育幼稚園課 子ども・子育て支援 新制度係
43	要保護及び準要保護児童生徒援助費補助金及び特別支援教育就学奨励費補助金	701102 701103 701117 701118	就学に係る経費を補助することで、要保護児童等の家庭における経済的負担の軽減を行う事で、等しく義務教育を受ける。	要保護、準要保護世帯などに対し、学用品費、給食費、校外活動費、修学旅行費などの一部を補助する。	・就学援助児童数 小学生343人、中学生242人 ・就学金額 小学生19,705,278円、中学生22,591,224円 ・就学奨励児童数 小学生35人、中学生14人 ・奨励金額 小学生795,835円、518,508円	教育総務課 管理係
44	教育相談事業【再掲1-(1)-④】	702401	青少年が抱える様々な悩みに対し、自立した生活が送れるよう支援する。	相談員が青少年に関する相談に関係機関と連携しながら対応する。 平日相談受付:9時～17時(電話、来所、訪問) 休日相談受付:土、日時間要相談(要事前予約)	・面接相談 206人 ・電話相談 30人 ・訪問相談 1人	学校教育課 少年センター

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
45	小・中学校校舎及び体育館施設の耐震・大規模改修事業	701203 701204	昭和56年以前建築の校舎・体育館の耐震化及び大規模改修を順次行い、児童・生徒及び教師の安全の確保と学校環境の充実を図る。	校舎・体育館施設の耐震化及び大規模改修工事の実施。	・耐震補強及び改修施設 吉川小学校体育館 121,820,760円	教育総務課 営繕係
46	基礎基本を理解させる指導方法の充実	702108	確かな学習と豊かな人間性の育成を図るため、「わかる」授業が構築される。	市内小中学校に各校の実態に応じた課題を研究するため委嘱し、事業費の一部(講師謝金、需要費等)を補助する。	・研究委嘱校[委嘱内容] 吉川小[体力向上]、北谷小[確かな学力の推進]	学校教育課 学校支援担当
47	個に応じた多様な指導方法の充実事業	702106	基礎学力を身につける。	県費少人数指導員が1名のみ配置されている小学校に、市費少人数指導員を配置する。 大規模小学校に、市費による少人数指導員を配置する。	・配置校 吉川小学校、旭小学校、三輪野江小学校、関小学校、北谷小学校、中曽根小学校、美南小、東中 ・指導教員数 8人	学校教育課 学校支援担当
48	子どもの読書活動の推進	702107	読書活動や読み聞かせにより、豊かな感性や情操が身につくとともに、調べ学習により自ら学び自ら考える力を身につける。	小学校7校に2名、中学校に1名の図書館サポートティーチャーを配置し、児童への読み聞かせや図書の紹介、また学校図書館の整備・充実を図る。	・学校図書館の整備が図られ、児童生徒の主体的な学習活動が支えられるとともに、読書活動を通して豊かな人間性や情操が育まれた。	学校教育課 学校支援担当
49	英語指導助手(ALT)の活用事業	702202	児童は国際感覚を身につける。生徒は英語の実践的コミュニケーションを身につける。	英語指導助手を各小中学校に配置する。	・業務委託による語学指導助手を各中学校へ1名、小学校には専属1名を配置し、英語活動やネイティブな英会話によりコミュニケーション能力の育成に努めている。	学校教育課 学校支援担当
50	外部人材の積極的な活用	702103	総合的な学習時間で、学校外部の人材を活用し、確かな学力を育み健やかに成長させる。	総合的な学習の時間や生活科、その他の教科において、専門的な内容に精通している外部人材を積極的に活用する。	・学校、地域の特性を活かした創意工夫ある教育活動を推進した。	学校教育課 学校支援担当
51	道徳教育の充実	702205	豊かな心の育成のため、道徳教育の充実を図る。	道徳の時間を充実するとともに、各教科、総合的な学習の時間及び特別活動等の教科の特質に応じて充実を図る。	・道徳の授業の充実とともに、各教科等の特質に応じて道徳教育に積極的に取り組んだ。	学校教育課 学校支援担当
52	人権教育の充実	702205	豊かな心の育成のため、人権教育の充実を図る。	教科指導や道徳の時間において、人権教育の視点を入れた授業の充実を図るとともに、人権作文・標語の作成を通して人権教育をする。	・教科指導や道徳の時間において、人権意識を高めると共に、作文・標語等の作成や活用を通して、人権教育の充実を図った。	学校教育課 学校支援担当
53	多様な体験活動の機会の充実	702103	豊かな体験を通して、児童の健やかな成長を育む。	小中学校におけるみどりの学校ファーム事業の農業体験を始めとして、多様な体験活動を重視する	・各小中学校における農業体験をはじめ、多様な体験活動を通して健やかな成長を育んだ。	学校教育課 学校支援担当
54	芸術文化鑑賞会の実施	702103	各種作品展や鑑賞会により子どもたちの豊かな心の育成に努める。	各学校において、音楽会や文化祭、作品展覧会、演劇鑑賞会等を指導計画に基づき実施する。	・各学校において、音楽会や文化祭、作品展覧会、演劇鑑賞会等を実施し、豊かな心の育成に努めた。	学校教育課 学校支援担当
55	地域交流事業の推進	702103	地域の人々と地域の教材を活用し、豊かな心を育成する。	地域の人を総合的な学習の時間や生活科などの授業に招いたり、地域の教材を授業のテーマにするなど、学校と地域との交流を推進する。	・地域の方を授業に招いたり、地域の教材を授業のテーマにするなど、学校と地域との交流を推進し、豊かな心の育成に努めた。	学校教育課 学校支援担当
56	体育授業の充実	702103	健やかな体力の育成のため、体育授業を充実させる。	体育の授業において、児童生徒の体力の実態に合わせて、指導計画や指導方法を工夫して、児童生徒の体力の向上に努める。	・児童生徒の体力の実態に合わせて、指導計画や指導方法を工夫し、体力の向上に努めた。	学校教育課 学校支援担当
57	部活動への支援・充実	702109	体力向上と技術習得を図る。	市内中学校に5名の運動部活動外部指導者を派遣する。	・中学校の運動部において、専門的な技術・知識を有する外部指導者を招き、部活動を支援・充実させた。	学校教育課 学校支援担当

②子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境等の整備

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
58	健康教育の充実	702301	健康教育の充実を図り、健やかな体の育成に努める。	各学校において、学校保健関係者・関係機関との連携を図り、保健学習の充実に努める。	・保健学習で養護教諭の活用とともに、関係機関との連携を図り内容の充実にも努めた。	学校教育課 学校支援担当
59	健康診断事業の充実	702301	児童生徒、教職員及び就学予定児童の健康診断を実施することで、発育、健康上の問題点を抽出し、治療等を行うことにより、健康の保持増進を図り、もって学校教育の円滑な実施とその成果の確保に資する。	児童生徒、教職員及び就学予定児童に対して、学校保健法に基づく各種検査等の健康診断を実施する。	児童・生徒を対象とした定期健康診断、教職員を対象とした一般健康診断、新小学1年生を対象とした就学時健康診断を実施した。	学校教育課 学務保健係
60	生活習慣病予防のための指導の充実	702301	病気予防に関する指導を充実させ、健やかな体を育成する。	各学校の保健学習等において、病気予防に関する指導を充実するとともに、肥満等により指導が必要な児童生徒に対し、生活習慣予防のための指導に努める。	・保健学習等において、病気予防に関する指導を実施するとともに、肥満等により指導が必要な児童生徒に対し、生活習慣予防のための指導に努めている。	学校教育課 学務保健係
61	開かれた学校教育(学校評議員制度)	702203	家庭や地域と連携し、児童生徒の健やかな成長を図る。	市内小中学校に5名づつの学校評議員を置き、学校運営のための地域・保護者の意向把握、協力を求める。	・開かれた学校づくりのため、学校評議員会を開催し、地域の意見を学校に取り入れるなど、学校運営の活性化を図った。	学校教育課 学校支援担当
62	保育所(園)・幼稚園・小学校の連携強化	702201	小学校へのスムーズな就学。	保育所(園)、幼稚園、小学校が相互に学習参観や情報交換等の連絡協議会を開催する。	・保幼小連絡協議会を中心に、保育所、幼稚園、小学校が相互に学習参観や情報交換を実施することにより、保幼小間の滑らかな連携を図った。	学校教育課 学校支援担当
63	ブックトーク	703110	小学生(3・4年生)を対象に、本の面白さを伝え、読書のきっかけを与えることにより、読書習慣を身につけてもらう。	図書館員が小学校を訪問し、本の内容紹介とともに、貸し出しを行う。	・開催回数 8回 ・参加クラス 21クラス	生涯学習課 生涯学習係
64	図書配送便	703110	子どもたちが本に触れる機会を増やし、読書を推進することにより、想像力豊かな子どもの育成を図る。	市立図書館と市内小中学校・児童保育室・市立保育所を結ぶ配送車を運行し、貸出本・返却本を運ぶ。	・小学校利用状況 8校 2,867冊 ・中学校利用状況 3校 154冊 ・児童保育室 8か所 9,440冊 ・保育所 3か所 3,360冊	生涯学習課 生涯学習係
65	一日図書館員	703110	小学生(5・6年生)を対象に、図書館員として1日の業務を体験してもらい、図書館の仕組みを学ぶとともに図書館に親しみ、学習などに活用してもらう。	夏休みに参加希望者を募り、市立図書館及び各分室で、図書館員として貸出や返却、書架の整理など、一日の業務を体験する。	・開催回数 1回 ・参加者 10人	生涯学習課 生涯学習係

③家庭や地域の教育力の向上

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
66	日本語を母国語としない児童生徒のための日本語会話支援 【吉川市国際友好協会主催】	401206	日本語が不自由な児童生徒が学校生活や日常生活に困らないよう、日本語能力を高める。	吉川市国際友好協会のボランティアが市内小・中学校に訪問し、対象児童生徒に日本語を指導する。	・日常会話等の支援を実施 ・中学生 3人、小学生 5人	市民参加推進課 男女共同参画・文化交流担当
67	・ふるさと探検隊in室根 ・室根っ子探検隊in吉川 【吉川・室根交流協会主催】	401208	様々な自然体験や集団生活を通じ、対象児童の豊かな心身の育成を図る。	・市広報紙等により参加者を募集し、対象児童に、自然あふれる室根町(吉川市の友好提携町である岩手県一関市室根町)で様々な体験をする。 ・吉川市内に滞在する室根町の児童と吉川市在住の児童との交流活動。 (吉川・室根交流協会)	・ふるさと探検隊 in 室根 参加者数 6人 ・室根っ子探検隊 in 吉川 参加者数 18人	市民参加推進課 男女共同参画・文化交流担当
68	吉川・室根中学生スポーツ交流開催事業 【吉川・室根交流協会主催】	401208	室根町中学生とのスポーツ交流を通じ、スポーツ技術の向上とともに、友情と連携の大切さやお互いの環境の違いなどを学ぶことにより、対象生徒の健全育成を図る。	吉川・室根交流協会が中心となり、当該学校間での調整を行い、夏休みを利用し、訪問市町(吉川市と室根町で隔年)の中学生らが公共施設に宿泊し、訪問市町の中学生とともに合同練習や交流試合を実施する。 (吉川・室根交流協会)	・日程及び種目の調整がつかず中止	市民参加推進課 男女共同参画・文化交流担当

③家庭や地域の教育力の向上

P12

No.	事業名称	専務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
69	姉妹都市レイクオスエゴ市青少年訪問団	401207	感性の豊かな時期に異文化を体験し、国際的な視野を高める。	青少年親善訪問団派遣事業として、吉川市国際友好協会に事業を委託。児童達が吉川市の国際姉妹都市である米国レイクオスエゴ市へホームステイを行う。	・開催時期 平成27年3月27日～4月4日 ・参加者数 8名	市民参加推進課 男女共同参画・文化交流担当
70	世代間交流の実施事業	702203	核家族化が進む中で、子どもたちが高齢者との交流が希薄になっていることから、高齢者との交流により、各世代の良さを知り、思いやりの心を育てることを目的とする。	生活科(昔遊び、お手玉)、総合的な学習の時間(草履作り、郷土料理、農作業、郷土史)等でゲストティーチャーとして高齢者の方々に学校に招き、授業支援を行う。	学習の中にゲストティーチャーとして高齢者の方々に学校に招き授業支援を行うことにより、思いやりの心を育てるよう努めた。	学校教育課 学校支援担当
71	子どもの体験活動推進事業	703102	小学校児童を対象に、完全週休5日制の導入に伴い、子どもたちに様々な体験を通して「生きる力」を育み、家庭・学校・地域社会が一体となって、「地域で子どもを育てよう」という機運の醸成を図る。	各小学校区に実行委員会を組織し、週末(土日)に実施。料理・工作・宿泊など学校の授業では学べない様々な体験を通して、子どもたちの想像力や判断力、創意工夫する力を育てている。	・吉川小学校 6事業350人、旭小学校 2事業77人、三輪野江小学校 5事業733人、関小学校 17事業3,518人、北谷小学校 7事業716人、栄小学校 4事業553人、中曽根小学校 11事業223人、美南小学校 2事業155人	生涯学習課 生涯学習係
72	家庭教育学級	703101	市内各小中学校PTA及び幼稚園・保育所(園)保護者を対象に、家庭教育の質的な向上及び教育力の充実と親相互の理解を深めるとともに、家庭教育の振興に関する総合的な支援を図る。	交付金を交付し、小中学校にあっては年間3回以上かつ合計6時間以上、幼稚園又は保育所(園)にあっては年間2回以上かつ4時間以上、家庭教育に関する講話や講演会、実技体験等を開催する。	・小中学校 57事業1,729人 ・保育所・幼稚園 24事業1,080人	生涯学習課 生涯学習係
73	家庭教育講座	703101	市内小中学校児童保護者、幼児の保護者及び一般市民を対象に、家庭の教育力の向上を図るため、家庭教育の関する学習機会の提供、また、父親の家庭教育への参加を促進させることを目的とする。	思春期の子育てや父親の家庭教育への参加及びその他の機会を活用した子育て講座を開催する。	・親子ヨガ講座 26人 ・親子マジック講座 19人 ・楽しく子育て～はじまりはコミュニケーションから～13人 ・科学実験講座 29人	生涯学習課 生涯学習係
74	社会教育関係団体への補助金交付事業	703106	青少年教育の振興と社会教育の発展を図る団体(子ども会育成連絡協議会、PTA連合会、ボーイスカウト)に対し、事業実施の経費に対する補助金を交付し活動を支援する。	子ども会育成連絡協議会:郷土かるた大会予定 PTA連合会:市内各小中学校PTAの調整や関連事業の実施 ボーイスカウト:野外活動や奉仕活動等 これらの事業活動を通して、地域活動の指導者を育成する。	・PTA連合会、ボーイスカウト、文化連盟の社会教育関係団体に対し、事業費を補助し活動を支援することで、地域の活動の指導者の育成に努めた。	生涯学習課 生涯学習係
75	生涯学習に関する情報提供の充実	703106	市民ニーズに合った生涯学習情報を提供し、市民が自発的に学習できる環境を整備する。	ホームページによる情報の提供や生涯学習総合冊子などを発行し、情報提供の拡充を図る。	・生涯学習人材バンク、出前講座、サークル情報について、ホームページや生涯学習総合冊子(メニューブック)により、情報の提供を行った。	生涯学習課 生涯学習係
76	ふつらとスポーツ小学校クラブ	706101	スポーツ事業等を企画・開催することにより、市民がスポーツ活動に参加する機会を提供する。	第1又は第3土曜日の午前中、市内小学校等体育施設において、気軽に楽しめるスポーツレクリエーション活動を実施する。	平成25年度で終了。	スポーツ振興課 スポーツ振興係
77	一日市長	101208	小学生・中学生を対象に市長の公務を体験することで、市の政策や事業等を学び、行政に対する関心と理解を高めよう。	小学生と中学生を隔年で各二人ずつ選任。模擬政策会議・決裁の体験学習、各課及び公共施設の視察、市長との意見交換等を行う。	・開催日 平成26年8月4日 ・参加者 関小学校6年生 1人 北谷小学校6年生 1人	政策室 広聴広報担当
78	市長とランチミーティング	101207	市長と市の将来像などについて語り合うことで、行政に対する関心と理解を深めることができ、意見や要望等を提案できる。	市長が小・中学校を訪問(隔年で各3校)し、あらかじめ設定したテーマにそって、市長と児童・生徒が昼食を取りながら語り合う。	・次代を担う子どもたちが市の将来像などをテーマに、夢や市のまちづくりについて市長と語り合った。 東中学校:平成26年7月4日(金) 中央中学校:平成26年10月23日(木) 南中学校:平成26年11月26日(水)	政策室 広聴広報担当
79	自然観察教室	403103	自然環境の把握をとおして、自然観察保護の意識を高める。	広報よしかわなどで、参加者を募集し、年4回程度の自然観察会を実施する。	・開催回数 3回 ・参加延べ人数 38人	環境課 環境保全係
80	地域寺子屋事業	703105	地域の子どもの地域の方が見守ることに、顔が見える地域づくりを目指す。	夏休み等の長期休暇期間中、地域の集会所を開放し、子どもの安心で安全な居場所を提供する。その集会所に集まる子どもたちに、地域の方が勉強や遊びを教え、見守ることに、世代間交流を図る。	・開催事業数 4事業 ・合計参加者数 725名	生涯学習課 生涯学習係
81	中学生向け英語クラブ Four Cs CLUB	703105	市内中学生に英語学習の場を提供するとともに、学区・学年の垣根を超えてのコミュニケーションをはかりながら、異文化に触れ合い、理解を深める。	英語指導助手(ALT)による英語学習のためのクラブ活動。週に一度開催し、学校での通常授業では学ばないような英語やアメリカの文化について気軽に楽しく学ぶ。	・開催回数14回 ・参加者数233名	生涯学習課 生涯学習係
82	消費者教育・啓発事業	408206	消費生活に関する知識や、実践的能力育成のための教育事業等を実施することで、自立した消費者の育成を図る。	子どもやその保護者を対象に、身近な「おごつかい」をテーマにした講座等を実施し、家庭における金融教育のあり方を学ぶ。	小学生金融イベント 「お札と切手の出張博物館」参加者 410名 「そのお年玉どうつかう？」参加者 18名	商工課 消費労政係
83	Go! スポーツ	704101	スポーツ事業等を企画・開催することにより、市民がスポーツ活動に参加する機会を提供する。	市内小学校等体育施設において、気軽に楽しめるスポーツレクリエーション活動を実施する。	・前期 4教室 参加者数述べ155人 ・後期 3教室 参加者数述べ110人	スポーツ振興課 スポーツ振興係
84	親子ふれあいスポーツ事業	704101	公益財団法人と協同で、親子が参加できるスポーツレクリエーション事業を開催し、親子で楽しむ機会を提供する。	乳幼児の発達段階にあわせた身体運動や幼児の基礎体力を育む運動を実施する。	・前期 4回 参加者数 親子20組(42人) ・後期 4回 参加者数 親子21組(44人)	スポーツ振興課 スポーツ振興係

③家庭や地域の教育力の向上

P13

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
85	青少年相談員活動費補助事業 【再掲1-(1)-④】	303109	子どもたちへの指導・助言ができる青少年相談員活動を通して、児童の健やかな成長を図ることを目的とする。	子どもたちの健全育成を図るため若い世代の相談員が、サマーキャンプなどの人気イベントを実施している。青少年相談員協議会に対し、運営費の一部を補助する。	・事業開催回数 12回(毎月) ・補助金額 146,000円	子育て支援課 給付・相談係
86	健全育成活動事業 【再掲1-(1)-④】	702504	毎年、青少年健全育成大会を開催し、市民へ青少年を地域で見守り育てる意識を向上させる。また、青少年の健全育成の基本は家庭であることの啓発活動を行う。	青少年健全育成大会では小中学生による作文・標語の発表や中高生による社会体験発表等を実施し、子どもたちの気持ちや考えを理解する契機とする。また、年間を通じて「家庭の日」啓発のリーフレット配布を行う。	・青少年健全育成大会参加者 262人 ・青少年育成推進員活動 8回	学校教育課 少年センター
87	教育相談事業 【再掲1-(1)-④】	702501	青少年が抱える様々な悩みに対し、自立した生活が送れるよう支援する。	相談員が青少年に関する相談に関係機関と連携しながら対応する。 平日相談受付:9時～17時(電話、来所、訪問) 休日相談受付:土、日時間要相談(要事前予約)	・面接相談 206人 ・電話相談 30人 ・訪問相談 1人	学校教育課 少年センター
88	小学生ワンダークラブ助成事業 【再掲1-(1)-④】	303302	市内小学生を対象に集団活動を通して体験学習などの活動を行い、子どもたちの健全育成を促すことを目的としている。	低学年クラブ:第1・3土曜日の10:00～12:00 高学年クラブ:第2・4土曜日の10:00～12:00	・低学年(小1～3年)クラブ開催回数・参加総数 18回(合同含む)・828人 ・高学年クラブ開催回数・参加総数 16回・208人	子育て支援課 児童館 ワンダーランド
89	児童館特別事業 【再掲1-(1)-④】	303302	夏休みやゴールデンウィークの学校休業日にイベントを行うことにより、学校や学年などの児童同士の交流の場を提供する。	ゴールデンウィークや夏休みなどを中心にこのほりづくり・ワンダーフェスティバルなどを行う。	・開催回数 40回 ・参加総数 785人	子育て支援課 児童館 ワンダーランド
90	児童館月例定期事業 【再掲1-(1)-④】	303302	同じルールのもとで行うことにより、ルールを守ることの大切さを教えることで児童の健全育成を図ることを目的とする。また、天体への興味関心を持たせる機会を提供するための観察活動を行う。	月に1回祝日に異年齢交流などを目的とした大会を行うとともに、毎月天体観望会(悪天中止)を開催している。	・マンカラ大会開催数・参加総数 11回・139人 ・市民天体観望会開催数・参加総数 13回・258人	子育て支援課 児童館 ワンダーランド
91	児童館週間定期行事 【再掲1-(1)-④】	303302	イベントを開催することにより自主性を養う。また、土・日曜日及び祝日に行うことで子どもたちの居場所を確保する。	プラネタリウム番組投影、アニメ上映、工作、スポーツ、紙芝居、未就学児対象のイベントなどを行う。	・週間定期事業数 8事業 ・実施回数 589回 ・参加総数 8,758人	子育て支援課 児童館 ワンダーランド
92	母親クラブ助成事業 【再掲1-(1)-③】	303304	子育て支援の場の提供を図りつつ自主的な母親クラブを支援し、乳幼児と母親同士の仲間づくりを育成すること目的とする。	各クラブの活動支援や合同事業を協力などを進め、さらに児童館主催事業の参加を進める。	・クラブ登録数 2クラブ ・会員登録数 76人 ・合同事業実施回数・参加者数 17回・680人	子育て支援課 児童館 ワンダーランド

④子どもを取り巻く有害環境対策の推進

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
93	非行防止活動事業	702505	見回り活動や声掛けを行うことにより、子どもたちを危険から守り、非行・問題行動につながらないようにする。	吉川市補導委員が昼・夜の市内巡回を行い、見回りや声掛けをする。	・補導回数 93回 ・声掛け件数 320件、あいさつ運動8回(小学校校門) ・補導活動は原則昼月4回、夜月4回、特別(祭礼)	学校教育課 少年センター
94	有害図書区分陳列	702504	「埼玉県青少年健全育成条例」による県からの依頼に基づき、青少年に有害な図書の店頭陳列について区別を調査し、青少年に有害な環境の除去に努める。	吉川市青少年育成推進委員が県からの依頼に基づき、有害図書等の区分陳列の状況調査等を行う。	平成26年度は依頼なし	学校教育課 少年センター

(3)保護を必要とする子どもへの対応などきめ細かな取り組みの推進

①児童虐待防止対策の充実

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
95	要保護児童対策地域協議会運営事業	303114	虐待や養育放棄等により、保護を必要とする児童(0歳～18歳未満)及び妊産婦を含めた、児童の養育が困難と思われる養育者(保護者)を対象に、当該児童が適正な養育環境の下で育成(養育)されることを目的とする。	保健、医療、教育、警察、民生に関する機関代表者で構成される協議会において、対象となるケースに係る情報交換(共有)を行うとともに、各ケースに対する支援内容について、協議・検討を行い、具体的な支援策を講じていく。	・代表者会議 1回 ・実務者会議 6回 ・個別ケース会議 12回	子育て支援課 子育て支援係
96	里親事業【埼玉県事業】		さまざまな事情により家庭で生活できない児童を里親として預かり、里親が親に代わって暖かい愛情と家庭的雰囲気の中で養育することにより、児童の健全育成を図る。	里親登録の窓口となり、里親登録者の調査・指導を行い、子どもの養育上のトラブルへの援助等を行い里親受託者及び児童の支援を行う。	・市広報紙やホームページ等により周知するとともに、申請の受け付けを行っている。 里親登録2件	子育て支援課 子育て支援係
97	児童福祉施設等への保護事業【埼玉県事業】		様々な理由により家庭での保育、養育が困難な要保護児童を入所させる。	入所施設:児童相談所の一時的保護所や乳児院、児童養護施設などに、様々な理由により家庭での保育・養育が困難な要保護児童を入所させる。	・児童相談所が直接措置した件数 4件	子育て支援課 子育て支援係
98	新生児訪問事業【再掲2-(1)-①】	305205	生後1か月前後の新生児及び未熟児・低出生体重児とその母親等を対象に、助産師または保健師による家庭訪問を行うことにより、疾病の早期発見や育児不安の軽減を図る。 4か月児健康診査を含めすべての新生児及びその母親などの状況把握を行う。	助産師又は保健師による訪問指導。	・訪問実児童数 182人	健康増進課 健康増進係
99	民生児童委員活動推進事業【再掲1-(1)-①】	301101	民生委員・児童委員の活動支援を通じて地域福祉と児童福祉の推進を図る。	民生委員・児童委員並びに主任児童委員への情報提供や研修、会議への支援を行う。	・毎月1回定例会を開催し、情報提供・情報交換を行うとともに、定期的に勉強会(研修)を行った。	社会福祉課 地域福祉係
100	児童虐待防止のための意識啓発事業	303101	幅広く児童虐待防止に対する意識を持ってもらうため、吉川市民まつりにおいてブースを設置するとともに、市職員に対してオレンジリボンを配付し、「オレンジリボンキャンペーン」を展開し、意識啓発を行う。	市民まつりにおいて児童虐待防止啓発物品等を配布するとともに、市職員に対してオレンジリボンを配付する。	・ブース来場者 600人 ・市職員にオレンジリボンを配付	子育て支援課 子育て支援係

②母子家庭等の自立支援の推進

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
101	母子自立支援相談事業	303107	母子家庭の母の自立に向けての総合的な支援を目的とする。	母子及び寡婦家庭からの相談並びに自立に必要な情報提供及び指導、職業能力の向上及び求職活動に関する支援、母子及び寡婦福祉資金貸付の受付及び償還指導等を行っている(就労支援・DV相談など)。	・平成26年度相談件数 171件	子育て支援課 給付・相談係
102	ひとり親家庭等医療費支給事業	303103	母子家庭、父子家庭、養育者家庭の方が医療保険制度により受診した場合、支払った医療費の一部を申請に基づき支給することにより、ひとり親家庭の生活の安定と自立を支援する。	養育している児童が18歳になった日以降の3月31日までの通院と入院にかかる保険診療医療費(食事療養費は除く)の自己負担額の一部を支給(所得制限あり)。	・支給延べ件数 5,080件 ・支給額 13,786,159円	子育て支援課 給付・相談係
103	児童扶養手当支給事業	303105	父と生活を同じくしていない児童が養育される家庭の生活の安定と自立の促進に寄与するため、当該児童について手当を支給し、児童の福祉の増進を図る。	母子家庭の児童や父に一定の障がいがある児童児童を育てている母親、又は母に代ってその児童を養育している方に対して支給する。(所得制限有り)	・受給者数 545件 ・支給額 246,535,020円	子育て支援課 給付・相談係
104	自立支援教育訓練給付金・高等技能訓練促進費支給事業	303107	母子家庭の母が就業を目的とする指定の資格等を取得し、就労を促進することにより、児童の福祉の増進を図る。	母子家庭の母が就業を目的として、指定の資格等を取得するために要する費用の一部を支給する。	・自立支援訓練給付金支給件数・額 2件・58,400円 ・高等技能訓練促進費支給件数・額 3件・3,128,000円	子育て支援課 給付・相談係
105	母子寡婦福祉資金貸付【埼玉県事業】		母子(寡婦)家庭の経済的自立を助け、生活意欲を高めるとともに、その扶養している児童の福祉の増進を図る。	母子家庭の母等に対する、事業開始資金、事業継続資金、就学資金、医療介護資金、生活資金、運転資金、就学支度資金、結婚資金、児童扶養資金などの貸付けの案内、受付を行う。	・ホームページ等により周知するとともに、申請の受け付けを行っている。 ・平成26年度は申請 2件	子育て支援課 給付・相談係
106	配偶者暴力相談支援センター事業	401204	配偶者からの暴力に対する被害者支援と暴力を容認しない社会づくりを推進し、人権尊重と男女共同参画社会の実現を行う。	「第3次吉川市男女共同参画基本計画」により、相談、情報提供、支援等の各施策を重点的かつ効果的に実施する。	・相談件数 来所54件、電話51件、出張等67件(新規45件、再来127件)	市民参加推進課 男女共同参画・文化交流担当

③障がいのある子どもに対する支援の充実

P15

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
107	こども発達センター事業	303401	発育や発達に障害又は遅れがあると思われるお子さんに対し、基本的な生活習慣を身につけることや社会生活に適應する力を高めていくために必要な機能を訓練や療育指導を行い、子どもの発育・発達を促すとともに、保護者に対する相談・援助を行う。	集団指導：月から金曜日(年齢等に応じ通所形態が異なる)。 個別指導：言語聴覚士によることばの指導、理学療法士による指導。 保護者支援：個別相談など。	・年間延べ利用者数 2,036人 ・言語指導延べ人数 285人 ・理学指導延べ人数 25人	子育て支援課 子育て支援係
108	障がい者(児)の補装具費の支給	301404	身体障がい者(児)の失われた部位や障害のある部位を補って、日常生活を容易にするために補装具の交付と修理を行い、福祉の増進に資することを目的とする。	障がいの部位に応じ、医師の意見書及び補装具の見積書により(一部の補装具については本人の来所による更生相談所の判定が必要)、必要な補装具の給付等を行い、補装具費の支給を行う。	・障がい者(18歳以上) 62件 ・障がい児(18歳未満) 80件	社会福祉課 自立支援係
109	障がい者(児)日常生活用具給付等	301411	在宅の身体障がい者(児)等に対して、各種日常生活用具を給付又は貸与することにより、日常生活の便宜を図り、福祉の増進に資することを目的とする。	障がいに応じ、必要な日常生活用具を申請により給付又は貸与する。	・障がい者(18歳以上) 869件 ・障がい児(18歳未満) 129件	社会福祉課 自立支援係
110	放課後等デイサービス	301411	学校教育と相まって障害児の自立を促進するとともに、放課後等の居場所づくりを推進する。	学校就学中の障害児に対して、放課後や夏休み等の長期休暇中において、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供します。	・支給決定人数・日数 35人・680日) ・延利用者 474人 ・延利用回数4,252回	社会福祉課 自立支援係
111	移動支援事業	301409	屋外での移動が困難な障がい児等について、外出のための支援を行うことにより、地域における自立生活及び社会参加を促すことを目的とする。	対象者は、市の支給決定を受け、事業所と契約する。事業所は利用の調整をし、ヘルパーが社会参加などのための移動を支援する。原則1割の利用者負担がある。(所得に応じ軽減有り)市は、月50時間を上限に、個々の活動状況に応じ支給量を決定する。	障害児 ・登録者数 26人(内児11人) ・延べ利用者数 151人(内児56人) ・延べ利用時間 1,985.3時間(内児382.6時間)	社会福祉課 自立支援係
112	タクシー利用券・自動車燃料券の交付	301305	障がい児(者)のタクシー利用料金の一部を補助すること又は障がい児(者)の生活のために使用する自動車の運行に伴う費用の一部を助成することにより、障がい児(者)の日常生活の利便と経済的負担の軽減を図り、もって福祉の増進に資することを目的とする。	① タクシー利用券：年24枚(月2枚(初乗相当額730円分))を交付する。 ② 自動車燃料券：年12枚(月1枚(730円分))を交付する。 ※①又は②のいずれかを選択。	・タクシー利用券 支給人数：596人 延べ利用件数：10,227件 ・自動車燃料券 支給人数：1,008人 延べ利用件数：10,976件	社会福祉課 障がい福祉係
113	特別支援教育の充実	702105	自立と社会参加のための知識を身につける。	特別支援員の配置や、就学支援委員会の開催を通じ、適切な就学指導、就学支援を行う。	・特別支援員 小学校：吉川、旭、三輪野江、関、北谷、栄、中曽根、美南 中学校：東、南、中央 計21人 ・通級児童 関小学校 難聴・言語障がい通級指導教室及び北谷小学校 情緒障がい通級指導教室	学校教育課 学校支援担当
114	学童保育室事業 【再掲1-(1)-①】	303106	小学校1～3年生児童及び4年生～6年生で障がいのある児童で、帰宅後に保護者の就労等により保育に欠ける場合、保護者に代わり保育を行うことにより、学童の健全な育成を図ることを目的とする。	市内8小学校(16クラブ)に設置。 ・学校開校日の平日 放課後～18:30(延長19:00) ・学校休校日の平日 8:00～18:30(延長19:00) ・土曜日は、2か所の学童保育室で集合保育を実施。 土曜日 8:00～17:00 ・夏・冬休み期間中 平日 7:30～18:30(延長19:00) 土曜日 7:30～17:00	・年間延べ利用者数 関学童1,061人、北谷学童496人、吉川学童901人、栄学童1,283人、中曽根学童817人、旭学童279人、三輪野江学童320人、美南学童863人 合計6,020人	保育幼稚園課 保育係
115	障がい児保育事業 【再掲1-(1)-②】	303204	対象児童を保育することにより、児童の育成・社会性を促進するとともに、その保護者が安心して就労等ができる機会を提供する。	障がいの状況により保育士を加配するなど障がい児受入体制を整え、保育を行う。1保育所当たり3人を限度として実施。	・受入児童数 第一3人、第二3人、吉川団地2人、育映1人、コビーブリ1人、コビーステーション1人、かほ1人 合計12人	保育幼稚園課 保育係

3. 子どもを安心して育てることができるまちづくり

P16

(1) 子育てを支援する生活環境の整備

① 良好な住宅の確保

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
1	良質な住宅の確保	503106	県営住宅等の公的住宅等の入居募集に係る情報提供を行うことにより、住宅確保の支援をする。	市ホームページによる募集時期の案内や県営住宅の申し込み用紙を年4回配付。	・広報やホームページに県営住宅入居者募集の案内を掲載するとともに、入居申込書の配布を行った。	建築課 建築指導係

② 良好な居住環境の確保

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
2	シックハウス対策の推進	503101	居室内の有害化学物質による人体への影響を抑えた安全性を確保する。	建築確認申請時における室内の仕上げ材への制限や24時間換気設備装置の義務付けの審査、公共工事においては安全な建材を使用する。	・建築確認申請時において、室内の仕上げ材の制限など、有害化学物質による人体への影響を抑えた安全性の確保に努めた。	建築課 建築指導係

③ 安全な道路交通環境の整備

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
3	道路照明灯整備事業	402202	夜間交通の安全を確保するとともに、犯罪被害を防止する。	交通事故事故多発地点や市民要望等に対して現地調査を行い、設置基準及び危険状況により、道路照明や防犯灯を設置する。	・道路照明灯・防犯灯の新設数 39灯 ・道路照明灯・防犯灯の修繕数 1,169灯	市民安全課 交通安全係
4	交通安全施設整備事業	402201	道路交通の安全を確保し、交通事故の減少を図る。	交通安全施設の要望に対し、現地調査を行い、設置基準及び危険状況により、道路反射鏡や路面標示等の設置を行う。	・道路反射鏡の実施数 5基、補修9基 ・路面標示の実施数 新設5力所219.77㎡、修繕54力所1,364.15㎡	市民安全課 交通安全係

④ 安心して外出できる環境の整備

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
5	ノンステップバスの導入促進	101304	高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の利便性及び安全性の向上の促進を図り、もって公共の福祉の増進に資することを目的とする。	バス事業者が車両を導入する場合には、低床式バスの基準適合義務があり、その導入経費に対し、国、県、市の協調補助を実施する。	・ノンステップバス運行率(吉川駅発) 93.27% ・既存ノンステップバス入替 4台補助	政策室 企画担当
6	道路照明灯整備事業【再掲3-(1)-③】	402202	夜間交通の安全を確保するとともに、犯罪被害を防止する。	交通事故事故多発地点や市民要望等に対して現地調査を行い、設置基準及び危険状況により、道路照明や防犯灯を設置する。	・道路照明灯・防犯灯の新設数 39灯 ・道路照明灯・防犯灯の修繕数 1,169灯	市民安全課 交通安全係
7	交通安全施設整備事業【再掲3-(1)-③】	402201	道路交通の安全を確保し、交通事故の減少を図る。	交通安全施設の要望に対し、現地調査を行い、設置基準及び危険状況により、道路反射鏡や路面標示等の設置を行う。	・道路反射鏡の実施数 5基、補修9基 ・路面標示の実施数 新設5力所219.77㎡、修繕54力所1,364.15㎡	市民安全課 交通安全係

⑤安全・安心まちづくりの推進等

P17

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
8	子どもの見守り活動の推進	402101	全国的に子どもを狙う凶悪犯罪が多発する中で、行政、警察、学校だけでなく、地域や保護者と連携し市民の防犯意識の高揚を図り、子どもに対する犯罪を未然に防止する。	子どもたちの下校に合わせ、防災行政無線により見守りに関する一斉放送を行い、犯罪抑止を図る。また、広報よしかわ等により市民へ子どもの見守り活動を周知する。自主防犯活動団体や自治会へバトロール用具を配付し、自主防犯活動の推進を行う。青色回転灯防犯バトロール車を貸出し、学校の登下校や夜間にバトロールを実施する。	・防災行政無線、広報により、市民へ子どもの見守り活動の呼び掛けを行った。 ・地域による子どもの見守り活動を促進するため、自主防犯活動団体にベスト・帽子・点滅灯を配布するとともに、青色回転灯防犯バトロール車の貸出を行った。 ・不審者情報を職員に周知するとともに職員による青色回転灯防犯バトロールを実施した。	市民安全課 防災係
9	(仮称)2号街区公園整備事業	50234	公園を整備することにより、市民の憩いの場が確保されるとともに、生活環境の向上を図る。	吉川中央地区土地区画整理地区内に2,632㎡の公園を整備する。 平成22年度完成予定・広場、多目的トイレ、駐車場等	平成23年度完成	道路公園課 公園緑地係
10	(仮称)4号街区公園整備事業	50234	公園を整備することにより、市民の憩いの場が確保されるとともに、生活環境の向上を図る。	吉川中央地区土地区画整理地区内に2,033㎡の公園を整備する。 平成22年度完成予定・広場、大型複合遊具、花壇等	平成22年度完成	道路公園課 公園緑地係
11	(仮称)5号街区公園整備事業	50234	公園を整備することにより、市民の憩いの場が確保されるとともに、生活環境の向上を図る。	吉川中央地区土地区画整理地区内に1,125㎡の公園を整備する。 完成未定	未実施	道路公園課 公園緑地係
12	公共施設(公園)等の構造・設備の改善	502301	公園等内施設を適切に管理し、市民が快適かつ安全に公園等が利用できるよう維持する。	職員による日常点検、業者による精密点検を行い、破損、劣化及び老朽化した公園等施設を早期に発見し、迅速に補修、改善し、親子が安心して利用できる環境づくりに努める。	・職員や業者、地域住民で維持管理を行っており、破損や劣化、老朽化した施設は迅速に修繕などを行った。 ・修繕等件数 158件 ・うち、直営修繕件数 89件	道路公園課 公園緑地係

(2)職業生活と家庭生活との両立の推進

①仕事と生活の調和の実現のための働き方の見直し

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
13	情報提供事業	405201	誰もが働きやすい職場環境を進めることにより、仕事と子育ての両立ができるようになる。	国(厚生労働省)、県(産業労働部)などが作成するパンフレット(職場権利や制度、仕事と家庭の両立)等を商工会をとおして、市内事業所へ配付(郵送)・周知する。	・市広報やホームページを活用し、国や県などが実施している、職場権利や仕事と家庭の両立に向けた取り組みに対する助成制度等を広く周知するとともに商工会と連携して情報提供を行った。	商工課 消費労政係
14	男女共同参画社会を実現するための広報・啓発の充実 【再掲2-(2)-①】	401202	すべての社会で男女が共に参画できる意識づくりを進め、男女共同参画社会の実現を図る。	・男女共同参画情報紙の発行 ・男女共同参画パネル展の開催 ・生涯学習課(教育委員会)と連携したセミナーの開催 ・男女共同参画推進市民企画事業の共催	・2団体に男女共同参画推進市民企画事業を委託、女性のリーダー養成講座(アイズブレイク講座(30名)、コーチング講座(42名))、フランスとマラウイ共和国の男女共同参画講演会・交流会(47名参加)を開催した。 ・男女共同参画情報誌「笑がお」を発行し、公共施設や関係機関に配布した。 ・男女共同参画週間こパネル展を開催した。	市民参加推進課 男女共同参画・文化交流担当

②仕事と子育ての両立のための基盤整備

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
15	ファミリー・サポート・センター事業 【再掲1-(1)-①】	303111	保護者の就労や外出等により子どもをみるできないときに保護者の代わりに、小学校6年生までの児童を対象に、子育ての援助をする子育て支援ボランティア活動を行う。子どもを預かってもらいたい利用会員と子育てを手伝ってくれる協会員が相互援助活動を行う。	利用会員・協会員・両方会員は、説明会を受け会員登録。協会員は登録後、講習会を受講してから活動する。草加市、越谷市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町における相互利用開始(協会員のみ) 夜間や緊急時には、対応可能な緊急サポートセンター埼玉でサポートを調整。	・相互援助活動利用者 3,162人 ・利用会員445人、協会員101人、両方会員82人 ・緊急サポートセンター埼玉利用者 7人 ・利用会員68人、協会員23人、両方会員0人	子育て支援課 子育て支援係

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
16	学童保育室事業 【再掲1-(1)-①】	303106	小学校1～3年生児童及び4年生～6年生で障がいのある児童で帰宅後、保護者が就労等により保育に欠けるものに対し、保護者に代わり保育することにより、学童の健全な育成を図ることを目的とする。	市内8小学校(16クラブ)に設置。 ・学校開校日の平日 放課後～18:30(延長19:00) ・学校休校日の平日 8:00～18:30(延長19:00) ・土曜日は、2か所の学童保育室で集合保育を実施。 土曜日 8:00～17:00 ・夏・冬休み期間中 平日 7:30～18:30(延長19:00) 土曜日 7:30～17:00	・年間延べ利用者数 関学童1,061人、北谷学童496人、吉川学童901人、栄学童1,283人、中曾根学童817人、旭学童279人、三輪野江学童320人、美南学童863人 合計6,020人	保育幼稚園課 保育係
17	病児・病後児保育事業 【再掲1-(1)-①】		病児・病後児で、保護者の就労その他の理由により家庭での保育に支障がある場合、医療施設において保育を行うことにより、保護者の負担軽減を図る。	市内医療施設内に保育スペースを確保、保育士及び看護師の配置の下、病児・病後児の保育を行う。 ※対象児童は概ね10歳未満児。	・利用者登録申請数 829件 ・年間延べ利用件数 368件	保育幼稚園課 保育係
18	一時的保育・特定保育事業 【再掲1-(1)-①】	303202	一時的に保育が必要な児童を保育することにより、児童の健全な育成を図るとともに、保護者に安心して勤務や出産、気分転換等をしてもらう。	第一保育所、第二保育所及びコピーリスクールよしかわステーションにおいて、次の種別により実施。 ①非定型的保育(週3日以内の就労等により継続的に保育を行う) ②緊急保育(保護者の疾病、災害、出産等により緊急一時的に保育を行う) ③リフレッシュ保育(育児疲れ等により月1回程度保育を行う)定員/1日当たり1保育所10人程度	・年間延べ児童数 非定型保育2,441人、緊急保育134人、リフレッシュ保育55人 合計2,630人	保育幼稚園課 保育係
19	通常保育事業 【再掲1-(1)-②】	303201 303206 303207	保育に欠ける児童を保育し、健全な育成を図るとともに、保護者が安心して就労できる機会を提供する。	保護者の代わりに児童を保育するため、市立保育所を運営管理するとともに、民間保育所へ運営費を支弁する。 (保育時間/月曜から金曜日まで:8:30～16:30、土曜日:8:30～12:00)	・月入所年間延べ人数 第一1,150人、第二933人、青葉1,378人、吉川団地1,432人、青映1,275人、吉川つばさ874人、コピーブリ1,246人、コピーステーション1,246人、かほ820人 合計10,354人	保育幼稚園課 保育係
20	時間外保育・延長保育事業 【再掲1-(1)-②】	303203	時間外保育を希望する保護者の児童を保育し、健全な育成を図るとともに、保護者に安心して就労できる機会を提供する。	時間外保育: 月曜から金曜日 7:00～8:30、16:30～18:00 土曜日 7:00～8:30、12:00～18:00 延長保育: 月曜から金曜日 18:00～19:00 18:00～20:00 (コピーステーションのみ) 土曜日 18:00～19:00	・年間実施延べ人数 第一2,168人、第二1,581人、青葉4,922人、吉川団地3,217人、青映2,692人、吉川つばさ1,109人、コピーブリ1,604人、コピーステーション1,682人、かほ3,761人 合計22,736人	保育幼稚園課 保育係
21	開放保育事業 【再掲1-(1)-②】	303205	核家族化等、近年の社会情勢により孤立化が心配される保護者や児童に対し、集団活動の体験や保護者同士の仲間づくりにより、子育て世帯の不安解消を図る。	第一・第二保育所において、月2回程度、1回当たり10組程度を定員として実施。七夕会などのイベントや保育所入所児童との集団遊び、育児相談などを行う。	・年間参加延べ組数 第一99組、第二129組 合計228組	保育幼稚園課 保育係
22	家庭保育室事業 【再掲1-(1)-②】	303209	保護者の就労等により、保育することができない乳幼児の保育を受託者に委託することにより、保護者が安心して就労等に専念できることを図るとともに、乳幼児が心身ともに健やかに育成されることを目的とする。	現在、4園の家庭保育室にて、3歳未満児の乳幼児を原則一日8時間以上の保育を実施する。	・月委託年間実施延べ人数 0歳94人、1歳183人、2歳183人 合計460人	保育幼稚園課 保育係
23	障がい児保育事業 【再掲1-(1)-②】	303204	対象児童を保育することにより、児童の育成・社会性を促進するとともに、その保護者が安心して就労等ができる機会を提供する。	障がいの状況により保育士を加配するなど障がい児受入体制を整え、保育を行う。1保育所当たり3人を限度として実施。	・受入児童数 第一3人、第二3人、吉川団地2人、青映1人、コピーブリ1人、コピーステーション1人、かほ1人 合計12人	保育幼稚園課 保育係

(3)子ども等の安全の確保

①子どもの交通安全を確保するための活動の推進

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
24	交通安全教室事業	402203	学校教育活動を通じて、命の大切さや交通ルール・マナーの安全教育を学び、交通安全意識の高揚を図る。	模擬信号機や交通標識を用いて、道路の安全な横断、危険な飛び出し、自転車の正しい乗り方などを実地指導する。	・幼稚園、小中学校実施数・参加者数 12回・3,716人 ・保護者実施数・参加者数 5回・157人 ・高齢者実施数・参加者数 3回・185人	市民安全課 交通安全係

②子どもを犯罪等の被害から守るための活動の推進

P19

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
25	子ども110番の家		民間家庭の協力を得て、当該場所を子どもが危険に遭遇した場合の避難場所とし、子どもの身の安全を確保する。	PTA連合会を通じて小学校PTAが区域内の家庭・店舗に依頼を行い、協力家庭には看板を設置。事案発生時に協力家庭は子どもの保護、警察や学校への連絡を行う。	・設置数 518件 (吉小区97件、旭小区76件、三小区未回答、関小区73件、北小区60件、栄小区77件、中小区117件、美南小区18件)	学校教育課 少年センター
26	子どもの見守り活動の推進 【再掲3-(1)-⑤】	402101	全国的に子どもを狙う凶悪犯罪が多発する中で、行政、警察、学校だけでなく、地域や保護者と連携し市民の防犯意識の高揚を図り、子どもに対する犯罪を未然に防止する。	子どもたちの下校に合わせ、防災行政無線により見守りに関する一斉放送を行い、犯罪抑止を図る。また、広報よしかわ等により市民へ子どもの見守り活動を周知する。自主防犯活動団体や自治会へバトロール用具を配付し、自主防犯活動の推進を行う。青色回転灯防犯バトロール車を貸出し、学校の登下校や夜間にバトロールを実施する。	・防災行政無線、広報により、市民へ子どもの見守り活動の呼び掛けを行った。 ・地域による子どもの見守り活動を促進するため、自主防犯活動団体にベスト・帽子・点滅灯を配布するとともに、青色回転灯防犯バトロール車の貸出を行った。 ・不審者情報を職員に周知するとともに職員による青色回転灯防犯バトロールを実施した。	市民安全課 防災係

③被害に遭った子どもの保護の推進

No.	事業名称	事務事業No.	目的	内容	平成26年度措置状況(実績)または実績評価	所管課
27	要保護児童対策地域協議会 【再掲2-(3)-①】	303104	虐待や養育放棄等により、保護を必要とする児童(0歳～18歳未満)及び妊産婦を含めた、児童の養育が困難と思われる養育者(保護者)を対象に、当該児童が適正な養育環境の下で育成(養育)されることを目的とする。	保健、医療、教育、警察、民生に関する機関代表者で、構成される当協議会において、対象となるケースに係る情報交換(共有)を行うとともに、各ケースに対する支援内容について、協議・検討を行い、具体的な支援策を講じていく。	・代表者会議 1回 ・実務者会議 6回 ・個別ケース会議 12回	子育て支援課 子育て支援係
28	民生児童委員活動推進事業 【再掲1-(1)-①】	301101	民生委員・児童委員の活動支援を通じて地域福祉と児童福祉の推進を図る。	民生委員・児童委員並びに主任児童委員への情報提供や研修、会議への支援を行う。	・毎月1回定例会を開催し、情報提供・情報交換を行うとともに、定期的に勉強会(研修)を行った。	社会福祉課 地域福祉係